

令和3年4月9日

**県立自然の博物館**  
**企画展「新収集品展」を開催しています。**  
(同時発表 秩父記者クラブ)

県立自然の博物館では、6月20日（日曜日）まで、企画展「新収集品展」を開催しています。

当館では、過去5年間に1万点を超える新たな標本を収集しています。これらの標本資料は展示はもとより、調査研究や普及活動に活用されています。

本展示では、新収集品の中から選りすぐりのコレクションを展示し、博物館を資料収集活動の視点から紹介します。

## 1 概要

- (1) 名称 企画展「新収集品展」
- (2) 開催期間 令和3年6月20日（日曜日）まで
- (3) 会場 自然の博物館（秩父郡長瀬町長瀬 1417-1）
- (4) 料金 観覧料  
大人：200円 学生・生徒：100円  
中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方（付添1名含む）は無料
- (5) 交通案内 電車 秩父鉄道「上長瀬駅」下車 徒歩5分  
自動車 関越自動車道「花園IC」から国道140号を秩父方面に  
約35分

## 2 展示概要

### (1) 埼玉県のハエ&カメムシコレクション

県内で30年以上にわたって採集された、数万点に及ぶハエ目とカメムシ目の標本コレクション。埼玉の昆虫相を明らかにする上でも貴重なものです。



カエルキンバエ



アカスジキンカメ

(2) 秩父鉾山鉾物コレクション

かつて秩父鉾山で働いていた方々から当館が譲り受けた鉾物コレクション。鉾物標本としては一級品がそろっています。



秩父鉾山を代表する車骨鉾



方鉛鉾

(3) 石灰岩地植物コレクション

平成 28 年度から 3 年にわたって行われた「石灰岩地調査」で採集された、埼玉県石灰岩地の植生を明らかにするためのコレクション。



ブコウマメザクラ



チチブミネバリ

(4) その他

県内在住の化石コレクターから譲り受けた化石コレクションや、当館発行の「研究報告」に掲載された論文の証拠標本、企画展のために作成されたレプリカ、はく製といった多岐にわたるコレクションを紹介します。



ナノナビス (軟体動物化石)



絶滅危惧種のムサントゲセイボウ

### 3 問い合わせ先

県立自然の博物館 自然担当 小林 まさ代（展示に関すること）  
企画・広報担当 秋元 清二（広報に関すること）

電話:0494-66-0407 FAX:0494-69-1002

E-mail:t6604042@pref.saitama.lg.jp

ホームページ: <https://shizen.spec.ed.jp/>

（または、「自然の博物館」で検索）

公式 Twitter: [https://twitter.com/saitama\\_shizen](https://twitter.com/saitama_shizen)